会計

—般

款

項

02 | 01 | 08

# 平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

事業フード

目

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

事業名

124340 国際姉妹都市等交流推進事業(とりまとめシート)

	7.2-4		_   '						-   -						. ,
4/1	<u>人</u> 左	狸	人づく	り											
総計		策	3-3	生	厓学?	習の推	推進								
011	於	施策 3 国際都市の推進													
Ħ	目的 花巻市の国際都市化を推進する。														
対	象海	海外の人々、市民													
意[	意図 海外の人々と市民の相互理解促進を図り、花巻市への来訪、定住をはかる。														
<b></b>	業概要	Ę	·上記目	的を	実現	するた	きめの	事業	手法を	記載する	らこと				
グ· ・ ・ ・	○公益財団法人花巻国際交流協会補助 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助 ・青少年海外派遣研修事業 ・海外青少年受入交流事業 ・市民等受入事業 ・海外来訪者受入事業 ・海外来訪者受入事業 ○国際姉妹都市提携30周年記念事業 ・ラットランド市との姉妹都市提携30周年記念事業の実施 ○ベルンドルフ市への高校生派遣														
ī	市民参	画の福	有無	[											]
				(	共催					実行委	員会・協議会	27	事業協力・	協定	)
	市民参			(			<b></b>					<u> </u>	事業協力・ ○ 委託	協定	)
ī	市民協	動の肝			後援	・協参		道	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○					協定 29年度(	<b>〕</b> 計画)
ī	市民協協活動指	動のF 標(	形態		後援	・協参			单位	補助・」	助成		○ 委託		計画)
ī	市民協	動のF 標(	形態		後援	・協参			$\overline{}$	補助・J 区分	助成	績)	○ 委託 28年度(実績)		計画)
1	市民協協活動指	動のF 標(	形態		後援	・協参			单位	補助・J 区分 計画	助成	績)	○ 委託 28年度(実績) 6		計画)
ī	市民協協活動指	動のF 標(	形態		後援	・協参			单位	補助・ 区分 計画 実績	助成	績)	○ 委託 28年度(実績) 6		計画)
1 2	市民協協活動指	動のF 標(	形態		後援	・協参			单位	補助・ 区分 計画 実績 計画	助成	績)	○ 委託 28年度(実績) 6		計画)
1	市民協協活動指	動のF 標(	形態		後援	・協参			单位	補助・       区分       計画       実績       計画       実績	助成	績)	○ 委託 28年度(実績) 6		計画)
1 (1) (2) (3)	市民協協活動指	標(	形態	写業棚	後援既要」	・協賛		色	单位	補助・」 区分 計画 実績 計画 実績 計画	助成	績) 6 6	○ 委託 28年度(実績) 6		
① ② ③	市民協 活動指 <b>交流者</b> 成果指	標(	杉態 上記「事	事業 概	後援既要」に対応	・協賛		<b>置</b>	<u>)</u> 並位 <b>前所</b> 並位	補助· 計 計 調 計 調 計 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 利 利 利 利	功成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6	○ 委託 28年度(実績) 6 6	29年度(	
① ② ③	市民協 活動指 <b>交流者</b> 成果指	標(	<b>杉態</b> 上記「事	事業 概	後援既要」に対応	・協賛		<b>置</b>	前所	補助・ 計 実計 実計 実計 実計 実 計 変 る の る の の の の の の の の の の の の の の の の	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6	○ 委託 28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績)	29年度(	
① ② ③ ① ① ① ② ③ ③ ①	市民協 活動指 交流者 成 妹 妹 猪	動のが標(	下態 上記「事 上記「意 子への》	事業棚 (京図)	後援既要」に対応	・協賛		<b>包</b>	並位 <b>新所</b> 並位 人	補助・ 計 実計 裏計 裏 下 種 種 種 種 種 種 種 種 種 種 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6 6	○ 委託 28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績) 50 63 50	29年度(	
① ② ③ ① ① ① ② ③ ③ ①	市民協 活動指 交流者 成 妹 妹 猪	動のが標(	杉態 上記「事	事業棚 (京図)	後援既要」に対応	・協賛		<b>包</b>	<u>)</u> 並位 <b>前所</b> 並位	補助・ 計 実計 実計 実計 実 計 実 計 実 計 実 後 日 長 長 長 日 長 日 長 日 長 日 長 日 長 長 日 長	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6 6 31	○ 委託 28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績) 50 63	29年度(	
① ② ③ ① ① ② ② ② ② ② ②	市民協 活動指 交流者 成 妹 妹 猪	動のが標(	下態 上記「事 上記「意 子への》	事業棚 (京図)	後援既要」に対応	・協賛		<b>包</b>	並位 <b>新所</b> 並位 人	補助・	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6 6 50 31 50	○ 委託 28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績) 50 63 50	29年度(	
① ② ③ ① ① ① ② ③ ③ ①	市民協 活動指 交流者 成 妹 妹 猪	動のが標(	下態 上記「事 上記「意 子への》	事業棚 (京図)	後援既要」に対応	・協賛		<b>包</b>	並位 <b>新所</b> 並位 人	補助・	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6 6 50 31 50	○ 委託 28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績) 50 63 50	29年度(	
① ② ③ ③ ① ② ③ ③ ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	市民協 活動指 交流者 成 妹 妹 猪	動のが標(	ド態 上記「事 上記「意	\$ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	後援既要」に対応	・協 <b>参</b> こ対応		<b>包</b>	(d) (f) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	補助分面積面積面積分標績標績標	助成 27年度(実 27年度(実	績) 6 6 6 50 31 50	○ 委託  28年度(実績) 6 6 6 28年度(実績) 50 63 50 50	29年度(	

## 成果指標の達成度の要因分析

(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)

- ・派遣人数については、平成28年度は、ラットランド市との姉妹都市提携30周年を迎え公式及び市民訪問団がラットランド市を訪問したことから増加となった。
- ・受け入れ人数については、平成28年度は、周年事業等姉妹都市等からの来花がなかったことから減少となった。

目的妥当性	<ul><li>公共関与の妥当性</li><li>○ 妥当である</li><li>見直し余地がある</li><li>妥当でない</li></ul>	・民間が主体になって行って実施している事業に対して、市が補助を行うことにより、派遣参加者の負担軽減が図られることから公共関与は妥当である。
有効性	成果の向上余地      向上余地がある     向上余地がない	・市や国際交流協会のHP、広報等様々な手段により事業の周知を図り、また、内容の充実を図って市民の関心を高めていくことが必要である。
	事業費・人件費の削減余地	・派遣事業では複数業者からの見積り合わせや経費の積算方法を
効率性	○ 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない	見直しながら、費用の縮減を図る。

総合評価 …上記評価結果の総括

- ・青少年海外派遣研修事業については、報告会を市内全中学校での開催に変更するなど開催方法を改めたことにより、より多くの中学生の関心を高めることができると考える。
- ・海外青少年・市民等受け入れ事業については、市民との交流を行う受け入れプログラムを増や すなど、国際交流にかかわる市民の増加を期待している。
- ・ベルンドルフ市への大迫高校生の派遣により、大迫高校の魅力づくりに寄与することができる。

# 平成 28 年度 事業説明資料

# 【 事後評価

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	B	事業コード	事業名
一般	02	01	08	124340	国際姉妹都市等交流推進事業(とりまとめシート)

単位: 千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
	事業費	10, 965	10, 675		△ 290
	国・県				
財源	地方債				
内訳	その他	4, 110	3, 733		△ 377
	一般財源	6, 855	6, 942		87

事業期間	0	単年度繰返		期間限定	〔平成	年度	$\sim$	平成	年度〕
+0-E									

#### 部重点施策における目標

生涯学習の推進に努めます。

## 事業開始の背景・経緯

異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図ることを目的に実施している事業である。

## 事業概要

- ○公益財団法人花巻国際交流協会補助
- 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助
- 青少年海外派遣研修事業
- 海外青少年受入交流事業
- · 市民等受入事業
- ·海外来訪者受入事業 等
- ○国際姉妹都市提携30周年記念事業
- ・ラットランド市との姉妹都市提携30周年記念事業の実施
- ○ベルンドルフ市への高校生派遣

# 事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・友好都市の大連市との交流が休止状態になっているので、情報を収集し状況を適切に判断しながら交流の再開について確認していく。
- ・H27.2月、シェットランド諸島の教育機関の大きな改変により担当部署がない状態になったと連絡を受け、H27,28年度は後を引き継ぐ学校がないか呼びかけるということで派遣を見合わせた。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習交流課 担当 牛崎 充人 内線 407

(単位:千円)

事業説明資料

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

# ◎花巻市の国際姉妹都市等

国際姉	妹都市	国際友	好都市	国際友好関係都市		
アメリカ	アメリカ	オーストリア	中国	アメリカ	イギリス	
ホットスプリング市	ラットランド市	ベルンドルフ市	大連市	クリントン村	シェットランド諸島	
姉妹都	市提携	友好都	市提携	交流開始		
1993年1月15日	1986年1月16日	1965年10月12日	2008年1月23日	1979年	1990年	
平成5年 昭和61年		昭和40年	平成20年	昭和54年	平成元年	
旧花巻市	旧花巻市 旧石鳥谷町		花巻市	旧東和町	旧東和町	

## |1 (公財)花巻国際交流協会の姉妹都市等交流事業への補助金 6,714千円

- (1) 青少年海外派遣研修 4,525千円
- ① ホットスプリングス市派遣 1,124
- ② ベルンドルフ市派遣 1,174
- ③ ラットランド市派遣 1,173 各地 引率1名、生徒6人 旅費交通費等
- ④ クリントン村派遣 1,054

# (2) 海外青少年・市民等の受入 2,192千円

- ① 青少年受入れ交流事業 913 各姉妹・友好都市等中高生 ② 市民等交流事業 979 ホットスプリングス市教員他
- ② 市民等交流事業 979 ホット: ③ その他(ラットラント\*30周年関係) 300

(1)+(2)6,717ーその他収入(為替差益)3= 6,714

# 2 国際姉妹都市提携30周年記念事業 3,436千円

記念式典 10月16日(日程10月13日~10月19日)

- (1) 謝礼 式典出演者・謝礼 50
- (2) 記念品 ラットランド市への記念品他 548
- (3) 旅費 公式訪問団旅費他 2,734
- (4) 消耗品 PRチラシ用紙、事務用品等 27
- (5) 役務費 送料他 2
- (6) 委託料 30周年記念PR7 ス設営等委託料 75

# 周年事業の予定

	ホットスプリング市	ラットランド市	ベルンドルフ市	大連市
H27			50周年	
H28		30周年		
H29				
H30	25周年			10周年
H31				
H32			55周年	

## 3 ベルンドルフ市への高校生派遣 525千円

高校生2名、引率1名をベルンドルフ市へ派遣

# 平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	B	事業コード	事業名
一般	02	01	08	124340	国際姉妹都市等交流推進事業(とりまとめシート)

(単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。

○花巻市事業として

大迫高校生ベルンドルフ市派遣

市費(費用弁償)2/3

自己負担 1/3

生徒2名、引率教諭1名 引率教諭は全額市負担

○花巻国際交流協会事業(市補助)として 市内の中学生ベルンドルフ派遣

国際交流協会 2/3 (市全額補助事業)

自己負担 1/3

生徒6名、引率教諭1名 引率教諭は全額市負担

費用弁償 525 千円 (平成28年度)

旅費 216,712円 × 2/3 × 生徒2名 = 288,950円

旅費 235,552円 × 引率教諭1名 = 235,950円

※旅費単価は見積額

中学生派遣時に同行することで経費を節減(団体旅行として同額手配)

○平成28年度の事業内容および事業費

「事業内容」

平成26~27年度と同様に、国際交流協会生徒派遣事業に同行する。

[事業費]

平成27年度 539千円

平成26年度 476千円